

RIMTEC

会社紹介

【事業内容】

RIM（Reaction Injection Molding：反応射出成形）配合液および成形品の販売

2003 年設立。原料のジシクロペンタジエンから配合液まで一貫した生産体制をもつ。独自の配合・成形・設計技術の融合により、住宅資材や自動車バンパーなど多様な成型品を生産・販売しています。

東京に本社を置き、日本ゼオン水島工場内に研究所と子会社ゼオンリム、フランスに研究開発機能を有する子会社 Telene S.A.S.（フランス）があります。また、アメリカの Zeon Chemicals L.P.に販売拠点を置いています。

【人員数】

2019 年 3 月末人員数：26 名（男性 22 名、女性 4 名）

2018 年度採用実績：2 名（男性 1 名、女性 1 名）



水島工場

成形品の例



ユニットバス

トラックのバンパー



浄化槽

会社方針（トップメッセージ）

原料にジシクロペンタジエンを用いた RIM 成形は、省資源、省エネルギーで大型成形品を生産する独自の技術であり、軽量性、耐衝撃性に優れた製品が得られます。

その用途は従来は建機・農機のボディーパネルや浄化槽が中心でしたが、最近では CO₂ 発生量削減を通して地球環境改善を狙いとしたトラック・バスのボディーパネル、あるいは低粘度、高充填性を活かした電気・電子用途にも展開してきています。

RIMTEC は、この「環境に優しく、成形性に優れた RIM 配合液」の事業拡大を通じ、グローバルな環境の改善に貢献するとともに、生産委託先や顧客の雇用創出と地域社会の活性化に貢献します。



梅澤 佳男 社長

安全への取り組み

【方針】

安全第一！RIMTEC は、一人ひとりが責任をもって行動し、生産委託先や顧客と深く連携することで、無事故・無災害を実現します。

【具体的な取り組み】

1. 生産委託先との生産品質会議（毎月）

・生産状況・品質管理状況の報告、化学物質の法規制や事故事例の教育などを実施しています。

2. 生産委託先との相互診断（1 回／年）

・RIMTEC 研究所、ゼオンリム、生産委託先と合同で、RC 活動、5S、安全の相互診断活動しています。

3. 顧客への安全教育（1回/年）

- ・全顧客への安全教育資料の配布
- ・最新法令内容の説明
- ・新規顧客への訪問指導

4. 風土づくりの推進

- ・2015 年度から生産委託先との安全相互 5S 活動を行っています。
- ・2017 年度からゼオン生産革新センター-NPS 推進グループの協力のもと、生産委託先との生産性改善活動を毎月行っています。
- ・2018 年度からゼオン生産革新センター-ZΣ推進部の指導を受け、風土改革セミナーを開催し、さらに自主的な改善活動を促進するための風土づくりを進めています。

環境負荷削減の取り組み

【方針】

- ・廃プラスチックのサーマルリサイクルを推進する。
- ・各国法規制に基づく、製品中の環境負荷物質削減に取り組む。

【具体的な取り組み】

1. 産業廃棄物の排出量削減

廃プラスチック金属インサート品の分別回収ルート確立と金属部リサイクル、廃プラスチック部サーマルリサイクル処理により、2015 年度以降から進めている廃棄物埋立処分量をさらに削減しています。

2. 各国法規制への対応

各国の法規制を海外子会社と確認し、環境負荷低減につながる商品開発と販売拡大を目指しています。



3 極技術会議での製品レビュー

3. 環境関連データ（「0」は 0.5 未満、「0.0」は 0.05 未満を示す）

RIMTEC（株）		2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	0	0	0
	使用量（トン）	0	0	0	0.0	0.0
	排出量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量（トン）	23	31	39	7	53.5
	埋立処分量（トン）	1.3	0.0	0.3	0.0	1.2
水資源（工業用水+地下水+上水道）使用量（千 m ³ ）		1.5	1.5	1.4	1.9	1.4
CO ₂ 排出量（トン）		110	103	152	136	149
エネルギー使用量（原油換算、kL）		90	89	78	68	77

社員とともに

【方針】

社員一人ひとりが、「働く誇り」を感じ、性別・年齢・国籍などの属性によることなく、多様な価値観を理解し、許容しあえる会社を目指しています。また、グローバルに通用する人材の育成に重点を置いています。

【具体的な取り組み】

1. グローバルに通用する人材の育成

- ・国外法規制講習会への参加
- ・研究者の国際会議への参加
- ・自社操業員の海外技術指導（中国、タイ）



自社操業員による新規顧客
（中華人民共和国）への技術指導

2. 価値観の共有

- ・“Mission Statement of global RIMTEC group”を制定しグローバルでの価値観の共有をしています。
- ・「たいまつ活動」を通じて RIMTEC グループ内対話を深め、グループ会社間の協力関係を強固なものにしています。
- ・RIMTEC グループの全社員で 2020 年のありたい姿の実現に意欲的に挑戦しています。



3 極合同の「たいまつ活動」

地域との共生

地域社会と共に成長し、地域の活性化に貢献し、RIMTEC の持続的発展につなげていきます。

【具体的な取り組み】

1. 岡山リサーチパーク一般公開事業「おもしろ体験でえ〜」への参加

岡山県が主催する「おもしろ体験でえ〜」に 2012 年から毎年出展しています。

2018 年度は、西日本豪雨により県内外の多くの方々が被災したため、公開事業が中止になりました。この催しは、子どもたちが科学技術の楽しさを体験できるイベントであります。弊社が行っている反応を基とした原料が樹脂になる過程を視覚的に体験することができますので、2019 年度も継続して取り組みます。

2. 産学連携による研究開発

RIMTEC 研究所は、基盤技術の共同研究を岡山大学、広島大学と実施しています。

3. 中国地方での産業創出

岡山大学、広島大学、公益財団法人ちゅうごく産業創造センターとの定期勉強会を実施しています。



定期勉強会

4. 国際会議等での発表

- ・メキシコで開催された米国電気電子学会（IEEE）主催の国際会議 CEIDP で「炭化水素系熱硬化樹脂」の研究成果について報告しました。
- ・山形市で開催された 2018 年度秋季 低温工学・超電導学会で「低粘度熱硬化性樹脂の-196℃における力学特性」の研究成果を報告しました。
- ・九州工業大学と共同で 1 件、東京都市大と 1 件の論文を発表しました。